

令和8年度 特別展
開館45周年記念

ほ とけ の い ま す と こ ろ

令和8年
10 / 2 (金)
▼
11 / 15 (日)

木造阿弥陀如来坐像
〔大分県・任聖寺〕

■観覧料

一 般	個人 560 円 (500 円)	団体 390 円 (390 円)
高・大学生	個人 310 円 (200 円)	団体 200 円 (200 円)

※ () 内は前売券料金、団体は 20 名以上 (団体は当日券・前売券ともに同じ料金)
※ 中学生以下および土曜日の高校生の観覧は無料
※ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方と、その付添の方 1 名は無料

■開館時間

9:00~17:00 (入館は 16:30 まで) ※ 10 月 2 日金は 11:00 開館

■休館日

毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は、その直後の平日)

■主 催

大分県立歴史博物館

■特別協賛

一般社団法人三和酒類地域文化振興会

■後 援

大分合同新聞社、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、読売新聞西部本社、
毎日新聞大分支部、NHK 大分放送局、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、
OAB 大分朝日放送、株式会社エフエム大分、NOAS FM、J:COM



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚

Tel : 0978-37-2100

<https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/>

詳細は、ホームページ又は SNS にてご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram

ほとけの いまでもいろ

当館が所在する宇佐の地は、古くは豊前国に属していました。豊前国は、北は関門海峡、南は宇佐を境とし、瀬戸内海の交通の要衝でした。

日本では、古くから日本で信仰されていた神さまと外国から伝えられてきた仏さまを融合する、いわゆる「神仏習合」がみられました。宇佐に鎮座する八幡神は、早くから神仏習合をとげた神としても知られています。

また、宇佐宮境内には神宮寺として弥勒寺も創建されました。弥勒寺の僧侶らは、宇佐を中心に、国東半島や現在の中津市、福岡県豊前地域の山々を修行の場としていました。

本展では、宇佐及びその周辺地域につたわる仏像を中心に、この地に展開した豊かな祈りの文化を紹介します。

関連イベント

会場：大分県立歴史博物館講堂

受付 13:00～／当日先着順／参加無料

❀「神仏習合一宇佐国東を想いつつ」

〔日時〕 令和8年10月18日(日) 13:30～15:00

〔講師〕 西山 厚 氏 (奈良国立博物館名誉館員)

❀「仏像を修理する」

〔日時〕 令和8年10月31日(土) 13:30～15:00

〔講師〕 浦 叡 学 氏 (浦仏刻所仏師)

❀「仏像の魅力を語る連続講座」

〔日時〕 令和8年11月7日(土) 13:30～16:30

〔講師〕 金子 啓明 氏 (東京国立博物館名誉館員)
長岡 龍作 氏 (東北大学特任教授)



重要文化財 木造地藏菩薩立像
〔福岡県・浮嶽神社〕



重要文化財 銅造仏像
〔大分県・杵原八幡宮〕



天福寺奥院木彫仏群・木造菩薩形立像
〔大分県宇佐市黒区〕



釈迦三尊十六善神図
〔大分県立歴史博物館〕



木造女神坐像
〔福岡県・国玉神社〕



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森宇京塚

Tel: 0978-37-2100 Fax: 0978-37-2101

E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/

〔車〕

東九州自動車道「宇佐IC」より12分

東九州自動車道「院内IC」より15分

タクシー

〔JR〕柳ヶ浦駅から5分/JR宇佐駅から10分

